

お子様が新型コロナウイルスに感染した際の対応について

コロナウイルス感染症の、多い症状は発熱・咽頭痛・咳・吐き気・嘔吐・けいれんです。多くの場合1から3日で解熱し、軽症で済むことが多いです。小児のコロナには特別な治療薬はありませんので、解熱剤を上手に使い、慌てずに対応してください。

以下の症状が一つでもあればすぐに受診

- 生後3ヶ月未満児で38℃以上の発熱がある
- 呼吸が苦しい*
- ぐったりして、顔色が悪い
- 水分が取れず、半日以上尿が出ない
- 初めてのけいれん、5分以上続くけいれん

呼吸が苦しいとは？

- 肩で息をする
- 鼻の穴をピクピクさせる呼吸
- 鎖骨の上や肋骨の下がくぼんだ呼吸
- 近くでゼイゼイが聞こえる
- 呼吸の回数が多い

0から1歳の乳児と、基礎疾患のあるお子さんは、早めにかかりつけ医に受診の目安について相談しておきましょう。それ以外のお子さんについては、水分摂取ができ、睡眠もそれなりに取れ、それなりに活気があれば慌てて受診を考える必要はありません。

受診の目安に困ったら(尼崎市の場合)

- ① 毎日9:00から17:00 まずはこちらかかりつけ医に相談。連絡がつかない場合は
陽性者健康ホットダイヤル 080-6981-1619・080-6938-6465・090-9621-6098
090-9638-7244
- ② 平日・土曜日 18:00から翌朝8:00 日・祝・年末年始 8:00から翌朝8:00
#8000 子ども医療電話相談 **阪神南圏域小児救急医療電話相談**
- ③ 全日午前0:00から6:00 あまがさき小児救急相談ダイヤル 06-6436-9900